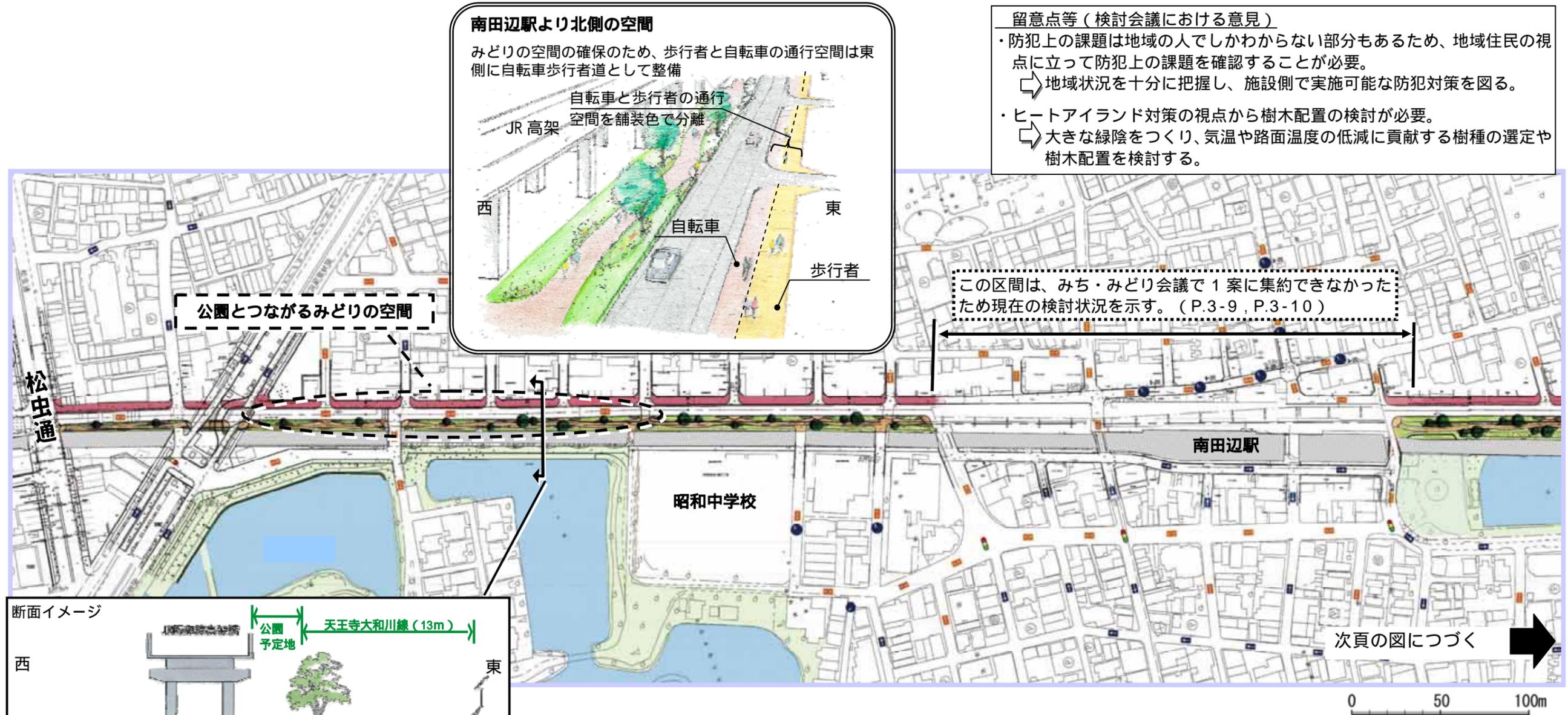


3.2.2 南田辺・鶴ヶ丘地域

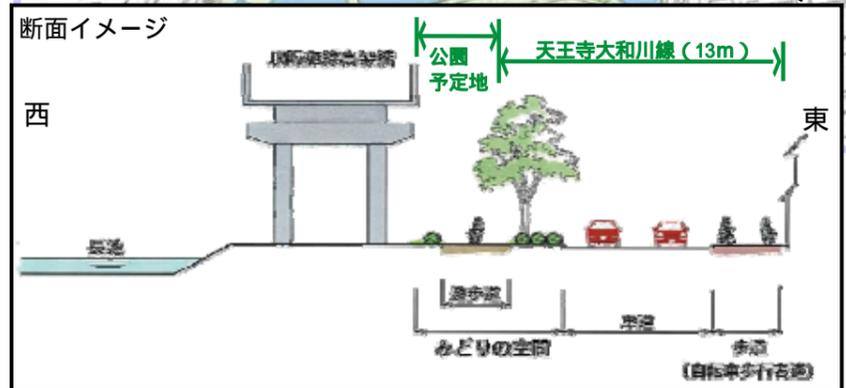
南田辺・鶴ヶ丘地域の整備イメージ

項目別整備の方向性、整備方針で車道についてはP.3-8、自転車の通行空間についてはP.3-11、歩道についてはP.3-12、みどりの空間についてはP.3-13、駅周辺の空間についてはP.3-14 参照。



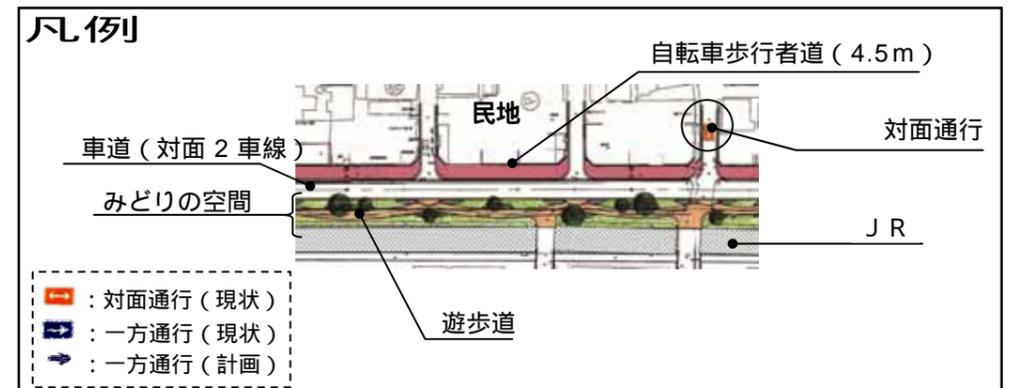
**南田辺駅より北側の空間**  
 みどりの空間の確保のため、歩行者と自転車の通行空間は東側に自転車歩行者道として整備  
 自転車と歩行者の通行空間を舗装色で分離  
 JR 高架  
 西  
 東  
 自転車  
 歩行者

**留意点等（検討会議における意見）**  
 ・防犯上の課題は地域の人でしかわからない部分もあるため、地域住民の視点に立って防犯上の課題を確認することが必要。  
 ⇨ 地域状況を十分に把握し、施設側で実施可能な防犯対策を図る。  
 ・ヒートアイランド対策の視点から樹木配置の検討が必要。  
 ⇨ 大きな緑陰をつくり、気温や路面温度の低減に貢献する樹種の選定や樹木配置を検討する。



**留意点等（検討会議における意見）**  
 ・緑道を横切る東西道路における歩行者の横断について、安全性などどのように考えていくのか検討が必要。  
 ⇨ 今後、緑道の連続性や歩行者の安全性確保の視点で詳細を検討する。

**留意点等（検討会議における意見）**  
 ・駅周辺の空間では、歩行者と自転車の通行が入り交じることがないように、配慮が必要。  
 ⇨ 駐輪場へアプローチするための通路の確保を検討する。



\*実際の整備内容は、上記整備イメージとは異なる場合があります。